

■令和元年度 イーハトーフ花巻応援寄附金の使い道

分類	内容
中心市街地の活性化	まちなかににぎわいを取り戻したい 親世帯との同居・近居、生活サービス拠点に住宅を取得した子育て世帯への奨励金や、市内への移住者に対する補助のほか、市内都市公園の整備や商店街活性化イベントの開催費用の補助などに活用しました。
交流人口の拡大	訪れたいまちを目指して 本市への交流人口を増やすため「宮沢賢治童話村の森ライトアップ」や、花巻産ワインを活用した「ワインツーリズムいわて」などを開催。さらに、U・I・Jターナー者への就業支援に活用しました。
子育て環境の整備	安心して子育てができ、子どもたちが笑顔でたくましく育つまちを目指して 私立保育園などの整備、私立幼稚園の運営補助、学童保育の環境改善、保育士確保のための支援策に活用しました。
農業のICT化、担い手の育成	花巻の農業と食を守るために 新規就農者に対する初期投資の支援や、農地を借りるための経費補助を実施したほか、農業のICT化を推進。さらに、担い手のいなくなったブドウ園地の管理経費などに活用しました。
生涯学習の推進	学びの場をつくるために 子どもから大人まで、いつでも学べる機会を提供し「人づくり」「まちづくり」を推進するため、生涯学習や競技スポーツの支援に活用しました。
個性を生かした地域活動の支援	地域の特色や住民の知恵を生かした活動を支援 27の地域のコミュニティ会議で、住民が中心となった地域活動を活性化させるための支援に活用しました。

■イーハトーフ花巻応援寄附金の使い道の一部を紹介します

保育施設環境整備支援事業
充当金額 30,000千円



①みどりの保育園 ②わかこのいえ保育園

島保育園の改築施設整備補助のほか、みどりの保育園、わかこのいえ保育園、つくし保育園の創設施設整備補助に活用しました。

スマートアグリ推進事業
充当金額 6,000千円



①農業用トラクタ ②農業用ドローン

ICT機器導入費や農業用ドローン操縦の技術取得に係る費用、ドローン機体購入費の支援に活用しました。

令和2年度

ふるさと納税の寄付金を募っています

令和2年度にいただく寄付金は、次の六つの内容で活用します。

- 仕事いっぱい、雇用いっぱい、活力に満ちたまちづくり
農業のICT化や担い手支援、企業の技術力向上、花巻の産業をPRする事業に活用します。
- 自然豊かな地域でともに支え、誰もが安心して、いきいきと快適に暮らすまちづくり
子育て世代が安心できる子育て・学習環境を整備する事業に活用します。
- スポーツの盛んなまちづくり
市内スポーツ施設整備など、スポーツ振興を図る事業に活用します。

- 郷土を愛し、丈夫な体と深い知性を持つ心豊かな市民が育つまちづくり
花巻の子どもたちに多くの経験ができるよう、学びの場を提供する事業などに活用します。
- すべての市民が手と心をつなぐ、個性あふれるまちづくり
地域コミュニティの活動を支援するための交付金として活用します。
- 市の重点を置く施策
災害対応のほか、花巻の情報や魅力を発信する事業などに活用します。

イーハトーフ花巻応援寄附金
令和元年度の活用内容をお知らせします



市は、ふるさと納税制度を活用し、本市への寄付を受け付けています。花巻市を応援したいという全国の皆さんからの思いが「イーハトーフ花巻応援寄附金」という形で、本市のまちづくりを支えています。令和元年度にいただいた寄付金は、移住定住のための補助金や、子育て世帯の住宅取得奨励金、保育施設の環境整備補助金、農業生産者への支援補助金など、多岐にわたる事業に活用しました。

令和元年度寄付金額 6億924万3千円(30,976件)

令和元年度 イーハトーフ花巻応援寄附金活用状況

令和元年度は、全国の皆さんから30,976件、6億924万3千円の寄付をいただきました。この寄付金を▷中心市街地の活性化▷交流人口の拡大▷子育て環境の整備▷農業のICT化、担い手育成▷生涯学習の推進▷個性を生かした地域活動の支援一の六つの使い道に分類。37の事業に活用しました。

■活用状況内訳 (単位:千円)

分類	金額	構成比
中心市街地の活性化	85,144	14%
交流人口の拡大	98,149	16%
子育て環境の整備	201,500	33%
農業のICT化、担い手育成	77,560	13%
生涯学習の推進	15,524	2%
個性を生かした地域活動の支援	131,366	22%
合計	609,243	100%

